

起 古川町市街地で古川祭 し太鼓で春を告げる

4月19日（金）・20日（土） 古川町市街地

春の訪れをつげる古川祭が4月19日、20日の2日間行われました。19日は曇りでしたが、20日は晴天に恵まれ、約61,000人の観光客が訪れ、絢爛豪華な屋台や起し太鼓など春の古川祭を堪能しました。

19日夜間には、さらし姿の裸男がぶつかり合う「起し太鼓」が行われ、出立祭の行われたまつり広場では、さらし姿の男たちの熱気が漂っていました。翌20日には、早朝からまつり広場で9台の屋台の曳き揃えや、神楽台組による獅子舞の披露、麒麟台と青龍台のからくり奉納が行われました。



打ち出しの様子



獅子舞の様子



今宮橋に並ぶ屋台

三 神岡町市街地で飛騨神岡祭 社で春の訪れを祝う

4月27日（土） 神岡町市街地

飛騨三大祭りの1つに数えられる飛騨神岡祭が27日、神岡町市街地で行われました。

同祭は、町内の大津神社、朝浦八幡宮、東町白山神社の例祭の総称で、4月の第4土曜日に行われます。今年はいいにくの雨で行列は中止となりましたが、各神社境内での祭りと、各戸を回る「門付け」の一部が行われました。

神岡町公民館では、練習の成果をてもらおうと、白山神社の氏子らが獅子舞や雅楽を奉納し、男神と女神が協力して獅子を退治する金蔵獅子を勇壮に演じました。



神岡町公民館で披露された金蔵獅子



大津神社で行われた「浦安の舞」



町中のように

飛 「ひだキャトルステーション」が開所 驛牛を支える拠点に

4月12日（金） ひだキャトルステーション

飛驒牛繁殖研修施設「ひだキャトルステーション」の開所式が、古川町中野地内で開かれました。

この施設は、飛驒牛の飼育農家が高齢化により減少する中、「飛驒牛」ブランドの維持・発展につなげようと、新規就農者の育成・確保を図り生産基盤を強化するため、JAひだ、飛驒市、JA全農岐阜が運営会社を設立し施設を設置しました。

この日は、1期生研修生で飛驒高山高校生物生産課を卒業した永瀬智之さん（18）を迎え、ひだキャトルステーション社長の駒屋廣行JAひだ代表理事組合長や都竹市長など関係者ら約60人が出席し、テープカットで研修施設の開所を祝いました。



テープカットを行う関係者ら

百 石原吉造さん百歳褒賞 歳おめでとうございます

4月2日（金） 飛驒寿楽苑

古川町上気多の石原吉造さんが百歳を迎えられました。

これに合わせ、都竹市長や市民福祉部の柚原部長らが飛驒寿楽苑を訪し、褒賞金と花束を石原さんに手渡しました。また、ご家族や施設の職員や入居者の方々が石原さんの百歳をお祝いました。

都竹市長は「百歳おめでとうございます。これから1日1日を元気に過ごしていつまでも健康でいてください」とお祝いの言葉を贈りました。

石原さんは「こんなに長生きできるとは思っていませんでした。ありがとうございます」と話していました。



花束を手に記念撮影

地 平成31年度飛驒市消防団入退団式 域防災の要として新たに31人が入団

4月13日（土） 神岡町公民館

飛驒市消防団の入退団式が13日、神岡町公民館で行われ、市内の団員など220人が出席しました。

今年の退団者は34人、入団者は31人で、団員数は基本団員と災害支援団員合わせ852人となりました。

式では、入退団者を代表して神岡方面隊第2分団3部の前田治希さんが蒲義博団長から辞令を受け取り、同分団の下村翔さんが「規則を遵守し、忠実に消防の任務を遂行することを誓います」と宣誓しました。

蒲団長は「新元号となる本年、更なる士気向上を望むとともに、無事故、無災害であることを祈ります」と訓示しました。



蒲団長から辞令を受け取る入団者代表の前田さん

神 「病児保育たんぽぽキッズ」が開所 岡町に病児保育の施設が新たに開所

4月8日（月） たんぽぽ苑

飛驒市病児保育事業受託施設「病児保育たんぽぽキッズ」が8日、神岡町東町の特別養護老人ホームたんぽぽ苑3階に開所しました。

この施設は、市の委託事業で社会福祉法人神東会（古宿稔理事長）が運営し、子どもが病気で保護者が仕事などで保育が困難な子どもを一時的に預けることができる病児保育所で、保護者が飛驒市在住又は飛驒市内に在勤している生後6カ月から小学3年生までの病気の子どもの対象となっています。

この日は、同苑3階に整備された部屋の前で、職員や勤務する看護師や関係者ら20人が出席し開所式が開かれました。



新たに開所したたんぽぽキッズの部屋



飛騨市

Facebook 公式アカウント

飛騨市役所

まちの話題に掲載しきれないイベントや写真は市の公式Facebookで配信。



災 飛騨市と日産自動車で災害連携協定を締結 害時の電力に電気自動車を活用

4月26日（金） 市役所

飛騨市と日産自動車(株)、岐阜日産自動車(株)は4月26日、災害時に避難所などで電源供給として活用できる電気自動車の市への無償貸与に関する災害連携協定を締結しました。

この連携協定は、市で大規模な災害などが発生した際に、市が指定する避難所などへ岐阜日産自動車の店舗から電気自動車を出し、災害時でも継続して電力が供給できる体制を整え避難所の円滑な運営を図ります。

この日は、日産中部リージョナルセールスオフィスの内野伸一郎長、岐阜日産の星野真一社長が出席し、それぞれ調印を行った後、連携協定書を取り交わしました。



協定書を手にする内野部長（左）と星野社長（右）

今 ミズバショウ群生地の池ヶ原湿原がオープン 季の安全を願う

4月22日（月） 宮川町 池ヶ原湿原

ミズバショウの群生地として知られている池ヶ原湿原で4月22日、平成28年から整備されていた木道が完成し記念式典が開かれました。

池ヶ原湿原は、奥飛騨数河川県立自然公園内にある約5ヘクタールの湿原で、標高は960～980メートル。岐阜県の天然記念物に指定されており、春には約40万株のミズバショウやリュウキンカが咲き誇ります。

この日は、平成28年から3年かけて整備された約900メートルの木道の完成記念式典が開かれ、関係者ら約30人が出席。今季の安全を願う山開き祭が行われた後、関係者がテープカットで祝いました。



関係者によるテープカット

全 第3回カミオカロロボットバトルin古川 国のロボットが熱いバトルを繰り広げる

4月29日（月） 飛騨市文化交流センター

二足歩行ロボットの格闘競技全国大会「ROBO-ONE 認定大会」の第3回カミオカロロボットバトルが4月29日、飛騨市文化交流センターで開かれました。

この大会は、飛騨神岡高校のロボット部のOB達が、ロボットで街を元気にしたいと、カミオカロロボット応援会を立ち上げ企画されました。

この日は、飛騨神岡高校OBで声優や歌手で活躍している荒井愛結さん、ロボットイベントなどを手掛けるロボットゆうえんち代表の岡本正行さんの運営で試合が進められ、全国から集まった30チームが熱いロボットバトルを繰り広げました。



熱いバトルが繰り広げられた会場のようす

飛 飛騨の米取扱店の認定式 驛地域の米を観光客にPR

4月26日（金） 市役所

飛騨地域の米を扱う市内の店を「飛騨の米取扱店」として認定する認定式が26日、市役所で行われました。

飛騨地域の米は、昨年の米・食味分析鑑定コンクールで多数の金賞を受賞し、認知度が高まっています。市では、飛騨市を訪れた観光客に飛騨地域の米をPRするため、飛騨地域の米を扱う飲食店や旅館を「飛騨の米取扱店」として認定する制度を4月から運用しています。

この日は、認定店を代表し飛騨ともえホテルと八起寿司の2店舗、都竹市長、飛騨市うまいお米研究会の田中会長らが出席し、都竹市長から代表店舗に認定書が贈られました。



認定書を手にする認定店の代表